

2020年12月9日
株式会社イクシス

国土交通省「建設現場の生産性を向上する革新的技術」の導入・活用プロジェクト イクシスがコンソーシアムとして参加する試行内容が公開

株式会社イクシス（本社：神奈川県川崎市、代表取締役 Co-CEO：山崎文敬、狩野高志）は、国土交通省主催の「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」に3件のコンソーシアム構成員として選定され、2020年12月9日付で国土交通省により試行内容が公開されました。

本プロジェクトにおいて、イクシスはコンソーシアム代表として1件、またコンソーシアム構成員として2件、合計3件の試行案件に選定されています。土木および建築工事現場を試行場所とし、イクシスのロボット・計測技術を中心としたAI・IoT新技術を活用して、労働生産性の向上および、施工の品質管理の高度化を図ります。

国土交通省による試行内容（概要）の紹介

https://www.mlit.go.jp/tec/tec_fr_000076.html

イクシスは今後も、社会・産業インフラ向け「ロボット及び取得データ解析サービス」を普及させることで、インフラの抱える老朽化・熟練技能者減といった社会的課題の解決に貢献してまいります。

■株式会社イクシスの概要

設立：1998年6月

本社：神奈川県川崎市幸区新川崎7-7 AIRBIC内

代表者：山崎文敬、狩野高志

ミッション：「ロボット×テクノロジーで社会を守る」

ビジョン：インフラの抱える社会的課題の解決に貢献する

事業内容：社会・産業インフラ向けロボット及び特殊環境対応型ロボット等の開発・販売
取得データのAI解析サービス
3D-Data Solution サービス

HP URL：<https://www.ixs.co.jp/>

以上

<本発表資料のお問い合わせ先>

株式会社イクシス

神奈川県川崎市幸区新川崎7-7 かわさき新産業創造センター（AIRBIC）内

Strategy & Alliance Division

電話：044-589-1500、お問い合わせフォーム：<https://www.ixs.co.jp/inquiry>